



第72期

事業のご報告

2021年4月1日から2022年3月31日まで

HOKUSHIN REPORT



株主の皆様へ

ステークホルダーの皆様には、格別のご支援ご高配を承り、厚く御礼申し上げます。

このたび、入野哲朗の後任として代表取締役社長執行役員に就任いたしました高橋英明です。

コロナ禍や予断を許さない国際情勢の影響下で、このような重責を担い身が引き締まる思いです。

当社はお陰様で2021年（令和3年6月22日）をもちまして創立90周年を迎えました。北海道での合板製造に端を発し、パーティクルボード製造や原料接着剤の製造を手掛け、1972年（昭和47年）に岸和田にフ



代表取締役社長執行役員
高橋 英明

アイバーボード工場を建設し、以後50年に渡り、JIS規格製品である「MDF (Medium Density Fiberboard)」を生産し、供給してまいりました。

MDF製造では通常の製材や合板の材料としては使えないような欠点を持つ木材、製材時の端材、木造家屋の解体材、物流用の木製パレットの廃材などを原料として利用しています。

そこから品質のバラツキが少ないJIS規格製品を生産して市場に供給することで木質資源の有効利用の一翼を担っていると自負しております。

近年では当社内及び当社製品のユーザーの加工ラインで発生する端材、鋸くず、サンダーダストなどを製品生産に必要な燃料や原料としてリサイクルする取り組みにも注力しております。

太陽光エネルギーと二酸化炭素（温室効果ガス）を吸収して成長する「木」を有効利用した製品を供給する業務活動に加え、今後はさらに官学と連携したMDFや木質ボード類の用途開発を活発化させて持続可能な社会の進展に寄与してまいります。

また、これまでと変わることなく「相互信頼に基づく安定した取引の確立」を理念として、パートナーの皆様とともに企業としての社会的存在価値の向上と成長を目指します。

甚だ微力ではございますが、皆様からのご期待に沿えるよう全力を尽くしてまいります。

前任同様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月

中期経営計画（第71期～第73期）ご報告

第72期は、中期経営計画（H-Pride2022）の2年目でありました。

木質業界においては、急激な大国の経済回復と世界的な物流の混乱により、国内で木質資材不足が発生し、木質資材価格が高騰するウッドショックが起きました。このような状況の中、当社の業績に大きく影響する新設住宅着工戸数は、コロナ禍前には届かないものの前年比6.6%増と回復しました。加えて、前述のウッドショックの影響によるMDF以外の木質ボード不足による代替需要の発生や、深刻な輸入MDFの不足により需要は旺盛な年となりました。これに伴い、汎用品生産の一部を国内回帰させるなど、中期経営計画の重点施策は進めつつも旺盛な需要に対応し、フル生産で対応することとなりました。

一方、エネルギー費と原材料費に関しては、短期間で大幅な値上げがありました。販売価格への転嫁により収益の維持に努めました。

この結果、当事業年度の売上高は107億76百万円（前年同期比18.3%増）、営業利益は4億36百万円（前年同期比237.5%増）、経常利益は4億47百万円（前年同期比99.7%増）、当期純利益は3億77百万円（前年同期比153.5%増）となりました。

また、当社の重視する経営指標であるEBITDAは7億95百万円となり、ROICは3.1%となりました。

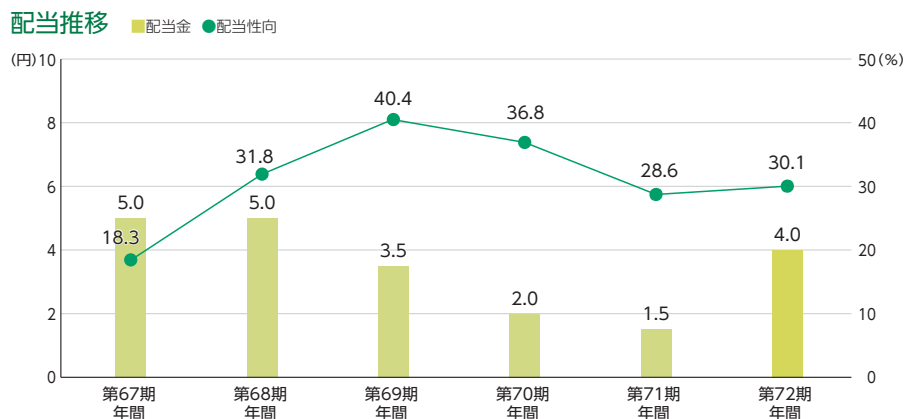
中期経営計画：目標とする経営指標

	第71期実績	第72期実績	第73期目標
営業利益（百万円）	129	436	400
EBITDA（百万円）	584	795	800
ROIC（%）	1.7	3.1	3.0

配当方針

配当性向は単体で25%以上を維持し、株主還元の実と財務の安定化を図ります。

配当性向 25%以上を維持



トピックス

藤田美術館 貴重な美術品を後世に残すお手伝い

2022年4月1日大阪市都島区にリニューアルオープンした藤田美術館に当社のスターウッドが使用されました。

国宝や重要文化財を数多く保有する藤田美術館では、貴重な美術品の展示はガラスケースで覆っています。合板などから美術品に害を及ぼす害虫が発生するのを懸念して、熱圧成型された当社製品を床下地材としてご使用いただきました。



パナソニックハウジングソリューションズ(株) パナソニック独自のペレットを用いた業界初のMDF生産に成功



食用油や洗剤の原料として利用されているアブラヤシの果実はマレーシアやインドネシアなどの東南アジア諸国で大規模に栽培されています。

しかし、収穫期間を終えて伐採されたアブラヤシの廃材は放置され、腐敗時にメタンガスを含む温室効果ガスを排出しています。従って、アブラヤシの廃材利用は温室効果ガス削減に繋がります。



当社は未利用資源であるアブラヤシ廃材由来のMDFの生産に成功いたしました。本年4月よりパナソニックハウジングソリューションズ(株)にて国内家具市場向けに限定販売を開始しています。

構造用面材の木造住宅用屋根下地、床下地への用途展開

当社の耐力壁用面材である構造用スターウッドに続く構造分野の商品として、屋根下地、床下地へ展開しています。MDFの特徴である高い面内せん断力に加え、さらに水平荷重に耐えるよう強度設計されています。

「スターウッド野地」は競合品である針葉樹合板と比べ、透湿抵抗が小さいことが特徴です。小屋裏の湿気による屋根下地の結露と腐朽を予防し、屋根の性能維持を助けます。

「スターウッド厚床」は厚さ24mmの床下地で、針葉樹合板と比べ吸水率が約1/5と小さく、耐水性の高いことが特徴です。上棟中に雨が降り床下地が濡れた際、フローリングの変色やうねりといった不具合を予防しつつ床を先行施工できます。

両商品は本年度に品確法による床倍率の特別評定をそれぞれ取得し、高い耐震等級を目指す住宅メーカーからご検討いただけるようになりました。市場では屋根下地、床下地とも、針葉樹合板によるものが主流ですが、昨今は国際情勢の影響でそれらの国内流通量が不足し、かつ価格が高騰し深刻な事態に陥っています。これらの商品を針葉樹合板の代替材として普及するべく努めております。



地域貢献活動について

岸和田市教育委員会を通じて地元幼稚園のランドセルボックスや本棚の材料としてMDFを提供いたしました。

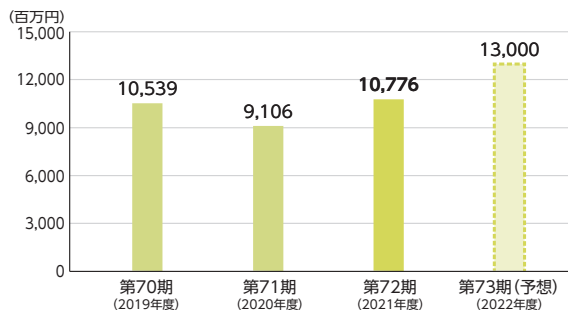
幼稚園の校務員の方々が図面を作り、当社でサイズカットなどの加工を行いました。

今後も地域貢献活動の一環として取り組んでまいります。

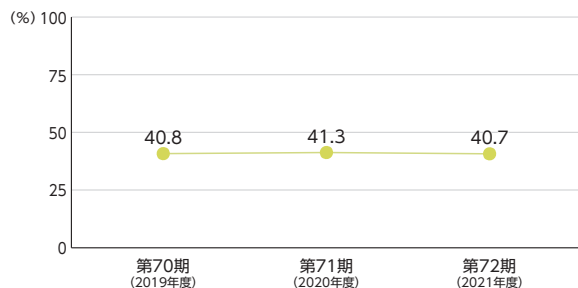


業績ハイライト

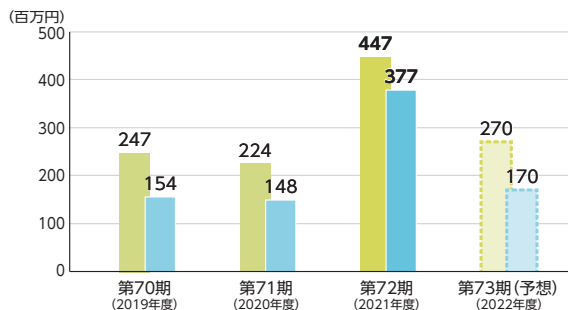
売上高



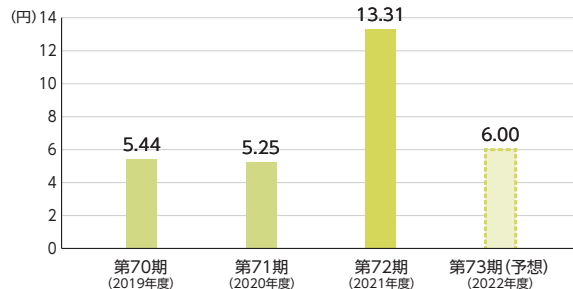
自己資本比率



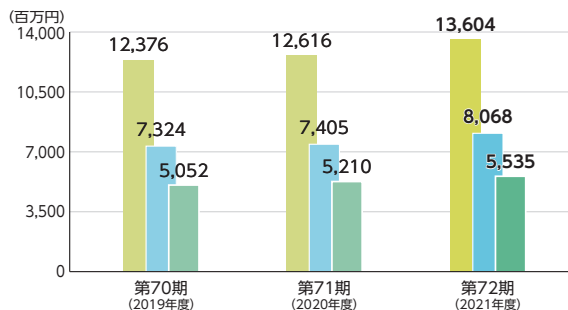
経常利益／当期純利益



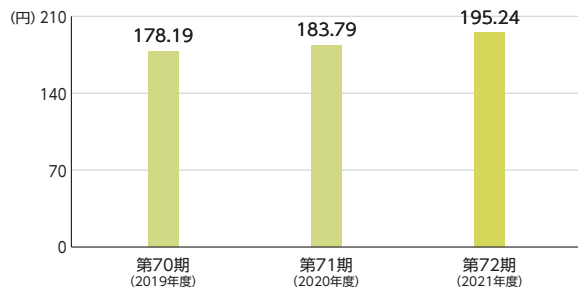
1株当たり当期純利益



総資産／負債／純資産



1株当たり純資産



会社の概要と株式の状況 (2022年3月31日現在)

会社概要

設立	1950年6月21日
資本金	2,343百万円
本社・工場	〒596-8521 大阪府岸和田市木材町17番地2
事業	MDFの製造及び売買
主要取引先	兼松ケミカル株式会社 大建工業株式会社 TWH TRADING株式会社 双日建材株式会社 SMB建材株式会社 丸玉木材株式会社

役員 (2022年6月22日現在)

代表取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役
高橋英明	高橋英明	高橋英明	高橋英明	高橋英明	高橋英明	高橋英明	高橋英明	高橋英明
寺田久	寺田久	寺田久	寺田久	寺田久	寺田久	寺田久	寺田久	寺田久
廣田昌	廣田昌	廣田昌	廣田昌	廣田昌	廣田昌	廣田昌	廣田昌	廣田昌
永田武	永田武	永田武	永田武	永田武	永田武	永田武	永田武	永田武
熊谷克彦	熊谷克彦	熊谷克彦	熊谷克彦	熊谷克彦	熊谷克彦	熊谷克彦	熊谷克彦	熊谷克彦
太田勲	太田勲	太田勲	太田勲	太田勲	太田勲	太田勲	太田勲	太田勲
澤由美	澤由美	澤由美	澤由美	澤由美	澤由美	澤由美	澤由美	澤由美

- (注) 1. 取締役 永田武、熊谷克彦、太田勲、澤由美の4氏は、社外取締役であります。
2. 取締役 熊谷克彦、太田勲、澤由美の3氏は、監査等委員であります。
3. 取締役 熊谷克彦、太田勲、澤由美の3氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。

執行役員

社長執行役員	執行役員	執行役員	執行役員	執行役員	執行役員	執行役員	執行役員
高橋英明	高橋英明	高橋英明	高橋英明	高橋英明	高橋英明	高橋英明	高橋英明
寺田久	寺田久	寺田久	寺田久	寺田久	寺田久	寺田久	寺田久
廣田昌	廣田昌	廣田昌	廣田昌	廣田昌	廣田昌	廣田昌	廣田昌
西田文雄	西田文雄	西田文雄	西田文雄	西田文雄	西田文雄	西田文雄	西田文雄
池本輝	池本輝	池本輝	池本輝	池本輝	池本輝	池本輝	池本輝
池田	池田	池田	池田	池田	池田	池田	池田

株式の状況

発行可能株式総数 99,713,700株

発行済株式の総数 28,373,005株
(自己株式20,583株を含む)

単元株式数 100株

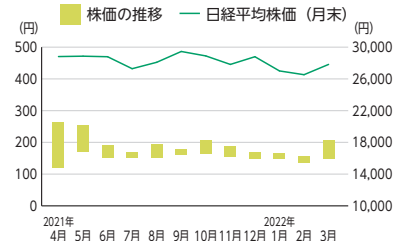
当期末株主数 5,893名
(前期末比343名増)

大株主

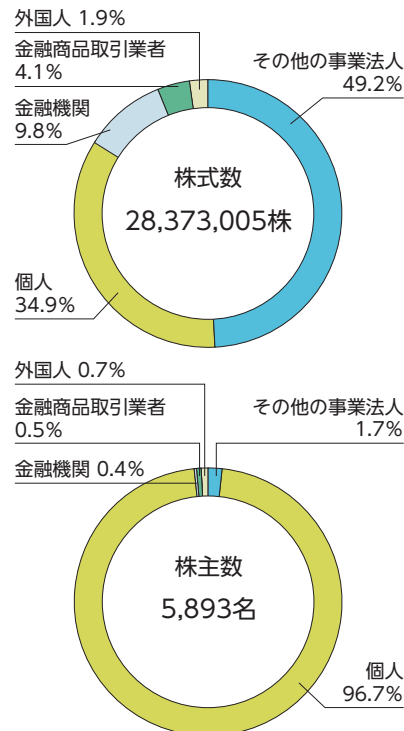
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
兼松株式会社	7,522	26.53
大建工業株式会社	4,227	14.91
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,338	4.72
永大産業株式会社	1,000	3.53
ホクシン取引先持株会	885	3.12
酒井佐知子	728	2.57
國分節子	710	2.51
株式会社SBI証券	482	1.70
株式会社池田泉州銀行	430	1.52
米島清生	387	1.37

(注) 持株比率は、自己株式(20,583株)を控除して計算しております。

株価の推移



所有者別分布表



株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、①証券会社の口座に記録されている場合と、②特別口座に記録されている場合で、下記のとおり異なりますので、該当の窓口にお問い合わせください。

証券会社の口座に記録された株式	
お手続き・ご照会の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> ●単元未満株式の買取請求 ●届出住所・姓名などのご変更 ●配当金の受領方法・振込先のご変更 	<p>口座を開設されている証券会社</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●郵便物の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	<p>株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部</p>

特別口座に記録された株式	
お手続き・ご照会の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> ●単元未満株式の買取請求 ●特別口座から証券会社の口座への振替請求 ●届出住所・姓名などのご変更 ●配当金の受領方法・振込先のご変更 	<p>特別口座の 口座管理機関</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●郵便物の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	<p>株主名簿管理人</p>

(お問い合わせ先)
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
Tel 0120-782-031 (フリーダイヤル)

株主メモ

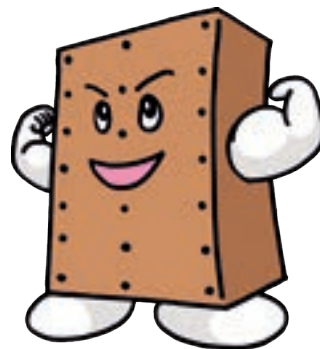
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	毎年6月中に開催
基準日	(1)定時株主総会・期末配当 3月31日 (2)中間配当 9月30日 その他必要ある場合は、あらかじめ公告して基準日を定める。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
及び特別口座の 三井住友信託銀行株式会社
口座管理機関

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) Tel 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各地支店で行っております。

公告方法 当社の公告はホームページに掲載する。
ホームページアドレス
<https://www.hokushinmdf.jp>

上場証券取引所 東京証券取引所スタンダード



構造くん



環境に配慮して
植物油インキで
印刷しています。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。